

タイトル	投てき機Ⅱ
指導カテゴリ	体育 玉入れなど
指導のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ○投てき機を直接引っ張ったり、ひもを引っ張ったり、輪をつけて握ったり、握った物を離したりする。 ○ボールなどを少しの力で遠くへ飛ばすことができる。
指導の方法 (留意点)	<ul style="list-style-type: none"> ○個々に応じて、投てき機を直接持つ、ひもを付ける、輪を付けるなど行う。 ○子どもたちの視線や姿勢に合わせて、教材を置く高さを変える必要がある。
作成のヒントや おすすめポイント	<ul style="list-style-type: none"> ○少しの力、少しの支援で遠くへボールを飛ばすことができるので、ボールを飛ばす体験ができる。 ○あぐら座位や箱座位、抱っこ座位でも操作が可能。 ○清水工房作！

